

Tokyo

ともに創る、ともに育む

重点政策方針2018

平成30年7月
東京都

重点政策方針2018の考え方

「人」に焦点を当てた都政の展開

重点政策方針2018 「Tokyo ともに創る、ともに育む」

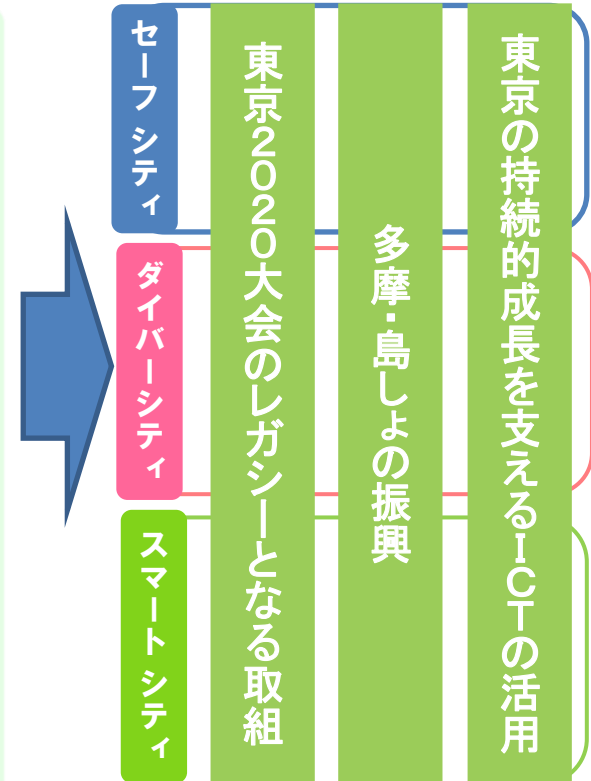
「人」と「人」をつなぎ、東京の活力を生み出すための政策を展開



「3つのシティ」を実現し、輝き続ける「新しい東京」を創り出す

重点政策方針2018の8つの戦略

- 1 みんなでつくる強固な防災対応力を備えるまち
- 2 活気に満ち、人がふれあう魅力的なまち
- 3 次世代につなぐスマートで快適なまち
- 4 誰もが輝き、経済の成長を創出するまち
- 5 安心して子供を産み育てることができるまち
- 6 人生100年時代を豊かに過ごせるまち
- 7 誰もが活躍し、生き生きと暮らせるまち
- 8 東京・日本の未来を支える人を育むまち



戦略1

みんなで作る強固な防災対応力を備えるまち

- 首都直下地震への万全の備え
- 水害・土砂災害等への対策の推進
- 都民の命を守るまちの形成
- 無電柱化推進により災害時の安全性を向上
- 自助・共助・公助の連携による防災力の向上



戦略2

活気に満ち、人がふれあう魅力的なまち

- 人々を惹きつける魅力的な空間の創出
- 地域の個性を活かしたまちづくり
- 空き家の有効利用
- 東京2020大会のレガシーとしてのバリアフリー化
- 人やモノの円滑な移動を支える交通インフラを形成



戦略3

次世代につながるスマートで快適なまち

- Zero Emission Tokyoの実現(CO2の排出ゼロ)
- Zero Wasting Tokyoの実現(無駄をゼロ)
- 暑さ対策の推進
- 都市生活のゆとりや潤いを創出
- 時差Bizの推進など鉄道混雑対策により快適な通勤を実現



戦略4

誰もが輝き、経済の成長を創出するまち

- 持続的な成長を生む拠点の形成等による国際金融都市構想の推進
- 起業やイノベーションの促進等による都内経済の活性化
- 日本の次の成長を創出するための東京ベイエリアビジョン(仮称)の策定
- 地域経済の維持・発展
- 魅力的な観光資源の開発・発信
- 女性の活躍を推進
- テレワークの導入等による働き方改革の推進



戦略5

安心して子供を産み育てることができるまち

- 妊娠、出産から子育てまで切れ目なく支援
- 地域のニーズを踏まえた多様な保育サービスの整備
- 放課後における子供の安全・安心な居場所づくり
- 児童相談体制の強化
- 多様なニーズに対応した専門的なサービスを充実



戦略6

人生100年時代を豊かに過ごせるまち

- 受動喫煙防止対策の推進
- 健康寿命の延伸
- 元気な高齢者の活躍促進
- 住み慣れた地域や住まいで安心して暮らせる環境の整備



戦略7

誰もが活躍し、生き生きと暮らせるまち

- 身近な場所でスポーツを楽しめる都市空間の形成
- あらゆる人が芸術文化を享受できるまちの創出
- 東京2020大会のレガシーとしてボランティア文化を定着
- 雇用や社会参加促進のための仕組みづくり
- 心のバリアフリーと情報のバリアフリーを推進
- 結婚を希望する人を支援



戦略8

東京・日本の未来を支える人を育むまち

- 誰もが安心して学び、持てる可能性を伸ばすことができる、個を大切にした教育環境の整備
- これからの国際社会を見据えた人づくり
- スポーツマインドの一層の醸成と環境整備
- AI時代の人材育成と教育環境の整備
- 子供たちの多様なニーズと時代の要請に応える都立高校改革の推進
- 教員の働き方改革の推進と人材確保策の強化
- 大学、企業、NPO等との連携による未来の東京づくり



「2020年に向けた実行プラン」の政策の強化

目的

- 3つのシティを実現し、「新しい東京」を創り上げるため、「重点政策方針2018 Tokyo とともに創る、ともに育む」に掲げた戦略の具体化をはじめ、実行プランに掲げる政策を更に強化

ポイント

- ①重点政策方針に掲げる、「人のつながり」を軸にした戦略を政策化
- ②新規政策の展開、既存政策の拡充
- ③政策目標の新規設定や上方修正等
- ④実行プラン事業実施状況のレビュー結果を適切に反映
- ⑤東京2020大会後のレガシーを見据えた政策の展開

平成31年度予算見積方針・平成31年度組織定数方針

ハリ

① 局横断的な連携を進め、行政にはない新たな発想を一層活用

- 全庁横断的に展開する「重点政策方針2018」を積極的に事業化
- 行政にはない新たな発想を活かすための各種提案制度の充実

NEW 都内大学研究者による事業提案制度 **拡充** 都民による事業提案制度

メリ

② ワイズスペンディングの視点で自律的な都政改革を推進

- NEW** コスト・ベネフィットの視点を踏まえた評価（エビデンス・ベースによる評価の充実）
- NEW** 都政改革本部における「見える化」ユニット分析の結果を予算（事業評価）に反映

③ 東京2020大会の開催準備の総仕上げを着実かつ効率的に進める